



令和2年度 新潟国道事務所技術研究発表会を開催 ～ 「新国アイデア賞」13題を発表 ～

新潟国道事務所工事安全対策協議会は、工事や業務等の受注者が現場で実施した安全管理、施工管理、新技術、ICTなどの取組について、その取組事例を共有し、技術力向上を図るため、技術研究発表会を開催します。

今回、32題応募があった中から優れた報文13題を「新国アイデア賞」として報文発表と表彰状授与を行います。

なお、発表報文を含む全報文は、新潟国道事務所のホームページに掲載されています。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/work/technology.html>

●日時：令和3年2月17日(水) 13:30～16:15

●会場：新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール

かみところ

(新潟市 中央区 上所2丁目2番2号 TEL:025-281-5511)

●主催：新潟国道事務所 工事安全対策協議会

●内容

- ・開会挨拶 会長
- ・報文発表 13題
- ・講評
- ・表彰状授与
- ・閉会挨拶 副会長

(課題区分別報文件数・発表件数)

課題区分	報文件数	発表件数
①ICT	4	3
②担い手確保・育成	1	1
③新技術	2	1
④コスト縮減	1	1
⑤施工管理	10	4
⑥安全管理	10	1
⑦環境・リサイクル	1	1
⑧地域への貢献等	0	0
⑨その他	3	1
合計	32	13

(昨年度発表会)



・新型コロナウイルス感染症防止対策の観点から、聴講は事前申込とし、現時点で申込は終了しています。

・報道関係者の取材の事前申込は不要です。当日は直接会場にお越しください。

・受付にて体温測定や体調確認の実施、施設内でのマスク着用など、皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

工事品質管理官 山本 茂樹 (やまもと しげき) (内線302)

新潟市中央区南笹口2-1-65

電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

FAX 025-246-7752



～発表報文一覧～

発表順 (報文番号)	表題名	工事名	会社名	課題区分
1 (1)	地盤改良工の情報化施工	朝日温海道路 猿沢地区改良その5工事	(株)坂詰組	①ICT
2 (3)	デジカメ測量技術と準天頂衛星を活用した舗装出来形管理	R2新潟維持管内舗装補修工事	(株)NIPPON 北信越支店	①ICT
3 (4)	フロントローディングを実現する法枠モデルの活用	R1八木山地区外防災工事	(株)興和	①ICT
4 (5)	YouTube動画を利用した工事説明	紫竹山道路 栗ノ木川他付替その5工事	(株)植木組	②担い手確保・育成
5 (6)	監視カメラによる可視化施工	阿賀野バイパス 小里川1号橋下部工事	(株)坂詰組	③新技術
6 (8)	溜池を造成し地盤改良の用水確保	朝日温海道路 北中地区改良工事	(株)富樫組	④コスト縮減
7 (9)	軽量盛土工事における施工管理について	阿賀野バイパス JR跨線橋軽量盛土その1工事	(株)廣瀬	⑤施工管理
8 (13)	新潟バイパス定点観測による道路清掃サイクルの提案と実施内容について	H31-33新潟国道道路維持作業	北陸パブリックメンテナンス(株)	⑤施工管理
9 (16)	現道におけるコンクリート舗装の施工管理	R1新発田管内舗装修繕工事	大成ロテック(株) 北信越支社	⑤施工管理
10 (17)	側溝上部改修工法の選定について	R1・2吉田下中野電線共同溝工事	鹿島道路(株) 北陸支店	⑤施工管理
11 (27)	道路上への足場設置に伴う安全対策	R1新橋外塗替塗装工事	進興エンジニアリング(株)	⑥安全管理
12 (29)	周辺環境に配慮した施工(構造物取壊し)	国道49号 姥ヶ山IC(下り)改良その2工事	(株)廣瀬	⑦環境・リサイクル
13 (30)	限られた期間内での橋脚補強について	H30・31・32平成大橋耐震補強外工事	(株)廣瀬	⑨その他(施工方法の提案)